

## 第3回甲府市水道水源保護対策協議会議事録

- 協議会の名称：甲府市水道水源保護対策協議会
- 開催日時：令和6年12月20日（金）  
午後2時から午後3時まで
- 開催場所：甲府市上下水道局3階大会議室東
- 出席委員：石平博委員・田中康夫委員・窪田治雄委員  
伊藤洽子委員・矢島静枝委員・志田昌子委員  
臼井礼史委員
- 欠席委員：兵道顕司委員・中村高志委員・坂本尚弥委員
- 次第

- 1 開会
- 2 報告事項
- 3 議事  
(1) 「これからの水源保全計画」について  
(2) その他
- 4 事務連絡
- 5 閉会

### ■ 審議内容

#### 【議長】

それでは、第1号議案「これからの水源保全計画」についてを事務局より説明をお願いします。

#### 《事務局説明》

#### 【議長】

今回の議題は、今後の10年間の計画となりますので、ご意見、ご質問だけでなく、感想などをお聞かせください。

#### 【委員】

水源地の整備について、土地の調査を行うとありますが、どのような調査を行う考えでいますか。

【事務局】

登記状況や土地の状況など全体的な調査を考えています。

【委員】

調査費用については、森林環境譲与税などを活用していくのですか。

【事務局】

耕作放棄地や原野については、森林環境譲与税の対象外ですので、局の独自予算にて対応を考えています。

【委員】

官民連携の推進ですが、局独自に企業へ補助を行うのですか。森づくり Kommission に間に入ってもらい活動を進めていくのですか。

【事務局】

官民連携事業として「やまなし森づくり Kommission」との連携や民間企業による CSR 活動(環境保全活動)への協力なども視野に入れた活動を想定しています。

【委員】

水源地の整備は、検討するのではなく、既に荒廃しているのはわかっていることなので、早急に対処できないのですか。

【事務局】

まずは、所有者の調査や土地の状況の確認が先であるとともに、所有者への意向調査も行っていかなければならないと考えています。

整備については、調査を進めたうえで実施していきます。

【委員】

地元に住んでいる方は、民有林だけでなく耕作放棄地や原野などの一体的整備を望んでいるので、早急に計画を立てていただきたい。

【事務局】

産業部林政課とも協議するなかで局内の統一方針を決めていきます。

【委員】

用語集の P F O S 及び P F O A の説明について、「人体に対して高い有毒性も確認されていて」と表記があるが、そこまで詳しくわかっていないので「有毒性も指摘されている」位の表記が良いのではないのでしょうか。

また、今後 P F O S 及び P F O A だけでなく、P F H x S なども検査項目に入る

ことも考えられるので、この2つにこだわっての記載は変えた方が良くと思います。

**【事務局】**

ご指摘いただいた「有毒性」の部分については、「指摘されている」に修正させていただきます。

また、他の有機フッ素化合物についても、年末に予定されています環境省の検討委員会の結果を基に水質検査計画や水源保全計画に反映させていきたいと考えています。

**【委員】**

水源林植樹の集いを行っていますが、今後も植樹をするスペースはありますか。

**【事務局】**

産業部林政課と候補地を選定しているのですが、今後10年間は、スペースはあると考えています。安全面を考慮して0.3haが植樹面積の最大値ですので、十分にスペースはありますが、今後も逐次候補地の調査をしていきます。

**【委員】**

水源林植樹の集いは、市民の応募のみで開催するのですか。

**【事務局】**

水源保全計画の基本コンセプトである「市民との協働による水源保全」に基づき、広報やホームページで公募するとともに、市内の環境保全意識の高い企業や団体にご協力いただき開催しています。

**【委員】**

水源保全教育の促進ですが、子供達にどういった教育をしていくのですか。

**【事務局】**

小学生に分かりやすいクイズなども入れたパワーポイントによるスライドでの「甲府の森林と水」についての座学授業と模型を使った山林への雨水の浸透状況が理解できる実験や簡易ろ過装置による「ろ過」の実験を行ってきました。

今後も学校の許可がいただけるのであれば、同様に続けてまいりたいと考えています。

**【委員】**

親子水源観察会や水道水源児童絵画コンクールなどはとても良い取り組みなので今後も続けていただきたい。

また、県内他都市でP F O Sが確認されたとの新聞記事がありました。甲府市の状況を教えてください。

**【事務局】**

P F O S及びP F O Aについては、令和2年度に水質管理設定項目に目標値が設定されており、令和2年度から年1回検査を行っていますが今まで目標値を超えたことはありません。

**【委員】**

市民等との協働による各種イベントの開催とありますが、コロナ禍で色々なイベントが縮小や中止になったとの検証がありました。今後もイベントを行うなかで、安全面なども含めてどのように行いますか。

また、民有林の整備については、非常に大切なことなのでどのように進めますか。

小学校への出前講座についても、今後も続けてほしいと考えますがどのように進めますか。

**【事務局】**

当局のイベントは、屋外でのイベントですが、新型コロナやインフルエンザ、マイコプラズマ肺炎なども流行っていることから、ソーシャルディスタンスを徹底するとともに、手洗い・消毒の励行に努め、送迎用マイクロバスについてもバス業者と打合せを行い、車内の換気などにも努めて実施していきます。

民有林の整備については、産業部林政課や森林組合が意向調査の結果を基に整備を推進している状況です。

出前講座については、学校のカリキュラムが昔に比べると多くなり、実施が難しいことから、山梨大学等が行う土日に行っている講座への参画も含めて検討していきます。

**【議長】**

事務局の補足となりますが、山梨大学では、小中学生を対象にした「ジュニアドクター講座」を開催しているので、そういった活動に参画しても良いと思います。

水源保全計画は、10年計画ではありますが、内容はその都度見直しを行うという形でのよろしいのでしょうか。

**【事務局】**

はい。

【議長】

第1号議案については、これでよろしいでしょうか。

【各委員】

はい。

【議長】

続きまして第2号議案「その他」について、事務局より説明をお願いします。

【事務局】

本日いただいたご意見などを基に、新しい計画の素案を作成させていただき、第2回でご意見いただいた検証結果と併せて、次期計画書を作成させていただき第4回の協議会にて協議させていただきます。

また、第2回協議会の議事録の公開についても、皆様のご了承を賜りたいと存じます。

【議長】

以上で事務局の説明が終わりました。

ご質問が無いようですので、第2号議案は、これでよろしいでしょうか。

また、第2回協議会の議事録の公開につきましても、委員の皆様のご了承をいただきたいのですが、よろしいでしょうか。

【各委員】

はい。

【議長】

以上で、すべての議事が終了しました。

皆様方のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。